

工事写真帳

申請者： 水道 太郎

施工業者： 下関水道工事株式会社

確認番号： 12345

施工後写真

※必ずしも人物が入る必要はありません。
測定する”ます”が限定できるように背景を入れて撮影して下さい。



(施工後)

※施工部分の全景写真を撮影します。

施工範囲により全景が分かりづらい場合は、
複数枚に分けて撮影します。

(ます深さ計測)

公共ます

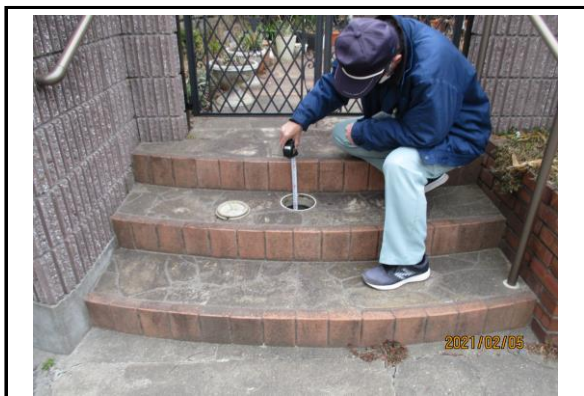
※測定状況 (又は該当ますが確認できるア
ングル) と接写により測定値が確認できる
ように撮影します。



(ます深さ計測)

公共ます

H=0.96m



(ます深さ計測)

第1ます

※公共ますと同様



(第1ます 深さ計測)

H=1.05m

※ドロップ柵の場合は、各流入管の深さを計測した写真が必要です。



(GL測定)

※起伏がある場合は、公共ますを起点

(GL±0)として段差を計測します。



(GL測定)

階段1段目 H=0.14m

※ますと同じく接写撮影をして下さい。

四捨五入により1センチメートルの単位で値を丸めます。



(GL測定)

階段2段目 H=0.15m



(GL測定)

階段3段目 H=0.16m

立上り合計 H=0.45m



(距離計測)

公共ます～敷地境界

※測定状況及び公共ますの中心から敷地境界までの距離が確認できるように撮影します。(原則、水平距離で計測)



(距離計測)

公共ます～敷地境界 L=0.49m

※四捨五入により1センチメートルの単位で値を丸めます。



(距離計測)

敷地境界～第1ます

※敷地境界から第1ますの中心までの距離が確認できるように撮影します。

(原則、水平距離で計測)



(距離計測)

敷地境界～第1ます L=0.67m

※四捨五入により1センチメートルの単位
で値を丸めます。



(量水器)

メータ口径 20mm

メータ番号 320457

※メータ番号が確認できるように撮影しま
す。